



家畜保健衛生所だより



R6.10.17

北海道厚真町で高病原性鳥インフルエンザ発生！ (今シーズン国内1例目)

10月17日、北海道厚真町の肉用鶏農場で高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)の疑似患畜が確認されました。
本事例は今シーズン国内1例目となります。

<発生概要>

- ・所在地 北海道厚真町
- ・飼養羽数 約1.9万羽(肉用鶏)
- ・発生経緯
10/16 死亡羽数の増加がみられる旨の通報を受け
農場へ立入、簡易検査陽性
10/17 遺伝子検査の結果、HPAIの疑似患畜と確認



- 国内野鳥での発生状況 2例 (10/15時点)
- 1例目 9/30 北海道乙部町 ハヤブサ H5N1 亜型
 - 2例目 10/8 北海道別海町 糞便(カモ類) H5N1 亜型

国内野鳥、韓国でのウイルス検出事例に続き、国内でも家きんの発生が確認され、気を抜けない状況です。飼養衛生管理基準を徹底し、本病の発生予防に万全を期すようお願いいたします。

◎毎日の健康観察と早期通報の徹底を！

以下の症状等を確認した場合は、速やかに当所へ連絡をお願いします。

- ① 通常の2倍以上となる死亡鶏の増加
- ② 死亡率が通常の2倍未満であっても、同じ場所でまとまって死んでいる
- ③ 通常とは違う症状がある
(鶏冠・肉垂等のチアノーゼ、沈うつ、産卵率の低下等)

通常と異なる症状を発見した際には、速やかに家畜保健衛生所に通報をお願いします。

中予家畜保健衛生所 電話 089-990-1333
090-6282-6129 (休日・夜間)